

申請書の作成に係る注意点

○別紙1 障害福祉サービス等確保等事業費補助金事業計画書

- ・事業名には、「障害福祉サービス等事業所のサービス継続」又は「障害福祉サービス等事業所との連携」のうち当てはまるものを記載してください。
- ・経費欄には費目（需用費、旅費等）を記載してください。
※経費の例は「別紙3（参考）事業ごとの対象経費と費目の例」を参考にしてください。
- ・内容欄には、何を何の目的で購入・使用したか記載してください。

(例)

事業所名	事業種別	経費	内容
やぶた事業所	放課後等デイサービス	需用費	マスク、消毒液を購入し、利用者宅を訪問する際に使用した。

○別紙2 令和2年度岐阜県新型コロナウイルス感染症に係る障害福祉サービス等確保等事業費補助金所要額調（様式1、2、3）

- ・個票（様式3）、申請額一覧（様式2）、総括表（様式1）の順に作成してください。
- ・着色セルのみ入力してください。
（水色セル：入力またはクリック、灰色セル：プルダウンから選択）
※多機能型事業所の場合、実施するいずれかのサービスを選択してください。
- ・複数の事業所について補助金を要望される場合は、個票（様式3）を事業所ごとに作成したうえで、ひとつのExcelファイルに集約（シートを増やして貼り付け）してください。個票（様式3）の集約後、申請額一覧（様式2）、総括表（様式1）の順に作成してください。なお、個票を増やす場合は、シート名を「個票2」、「個票3」…と変更してください。
- ・作成にあたっては、所要額調の「(はじめにお読みください) 本申請書の使い方」を合わせてご確認ください。

○別紙3 令和2年度岐阜県新型コロナウイルス感染症に係る障害福祉サービス等確保等事業収支予算書

- ・<収入の部>のうち県補助金の行において、収入予定額には今回申請される補助金の申請額（「障害福祉サービス等事業所のサービス継続」及び「障害福祉サービス等事業所の連携」の双方を申請される場合は、その合計額）を、算出内訳には「障害福祉サービス等確保等事業費補助金」を記載してください。
- ・補助事業者名には法人名を記載してください。
- ・複数の事業所について補助金を要望される場合は、各事業所の収入及び支出を合算し、ひとつのファイルにまとめて記載してください。